

第1回
管理職
研修会

豊かな学びの展開の実現

問いの発見と解決に重点を置く探究的な学びを通して



コロナ感染症5類移行に伴い、学校現場においては充実した工夫ある教育活動が展開されていることと思います。

さて、学習指導においては、今年度、豊かな学びの展開の実現に向けて、「教わる」から「学ぶ」への授業改善を図ることに重点を置いています。具体的には、「試行錯誤」「アウトプット」「振り返り」を重視した問いの発見と解決に重点を置く探究的な学びを推進しています。

第1回管理職研修会では、このことを受けて豊かな学びの展開を通じた学力向上に視点を当て、各校の取組状況も踏まえて協議しました。「試行錯誤」「アウトプット」「振り返り」の活動を充実するための取組について紹介します。

改善！「教わる」から「学ぶ」へ

【試行錯誤】

- 授業スタイルの改善
 - ・導入5分、終末5分とし、対話や活動の時間を確保
 - ・担任が変わっても学習スタイルが変わらない組織づくり（学びの一貫性）
- 課題設定、発問の工夫
 - ・主体的な取組につながる課題（どうして、なぜ、やってみたい）
 - ・児童生徒の思考を揺さぶり広げる教師の問いかけ、児童生徒のつぶやきのつなげ方
- 児童生徒が考え判断する場の設定
 - ・プログラミングを体験しながら論理的思考力を身に付けるための場の設定
 - ・失敗を恐れずチャレンジすることができる学級の雰囲気づくり

【アウトプット】

- 1人1台端末の効果的活用
 - ・オクリンク、ジャムボード、ロイロノート等による意見交換と発表の場づくり
 - ・Googleクラスルームを活用した成果物の提出と共有
- 目的に応じた学習形態の工夫（表現しやすい場の設定）
 - ・コの字型、ペア、少人数グループ、ポスターセッション等
- 地域や外部団体との交流、発信
 - ・オンライン交流を通じた質疑応答

【振り返り】

- ICTの活用
 - ・AIテキストマイニングによるワードクラウド化
 - ・アンケート機能を用いたループリック評価
 - ・スプレッドシートへの入力
- 視点を明確にした振り返り
 - ・記入内容の提示
 - ・キーワード「わがとも」の活用
 - わ…分かったこと
 - が…頑張ったこと
 - と…友達の考えで参考になったこと
 - も…もっと知りたいこと



「学ぶ」への授業改善を加速させよう！



課題設定、板書計画なども大切に！



夏休みには校内研修や市町村教育研究部による研修等が行われていたことでしょう。夏休みの研修の成果を9月からの教育活動に生かしていきましょう。夏休み明けには、子供たちを笑顔で迎えてあげてください。